

根木内歴史公園「虫ハカセになろう！」観察記録

2019年7月26日(金) 天気 晴れ AM 9:30~12:00

観察指導 柄澤保彦先生 班担当 片岡 渋谷 サブ 佐竹 野坂 高橋

受付、班の補助 根っ子の会メンバー担当

参考資料

百科事典・マイペディア・野外観察図鑑・昆虫(旺文社)

虫の写真図鑑(インターネット)日本のクモ(文一総合出版)

HOIKUSHA昆虫図案・昆虫(学研)・日本大百科全書

日本の昆虫生態図鑑(メイツ出版)フィールドガイド日本のチョウ(誠文堂新光社)

記録者 高橋(根っこの会)			捕獲した昆虫○、いることを確認した昆虫◇を記録							幼虫の食草		
大まかな分類	科名	種名	07~13	2014	2015	2016	2017	2018	2019			
チョウの仲間	アゲハチョウ科	ナミアゲハ	○	○		○			○	カラタチ・サンショウ・キハダ・ミカン・キンカン 成虫各種花で吸蜜		
		キアゲハ	○	○	○	◇	○	○	○	セリ・人参・パセリ・三つ葉の葉		
		アオスジアゲハ	○	○		○	○	○	○	クスノキの葉・シロダモの葉		
		ナガサキアゲハ	○	○		◇	○	○		ミカン・ダイダイ・カラタチの葉		
		クロアゲハ	○	○		◇	○♀	○	○	ミカン・カラタチの葉		
		ジャコウアゲハ	○	○	○♀♂	○			○	ウマノスズクサ		
		カラスアゲハ				○		○		コクサギ・サンショウ		
		モンシロチョウ	○	○	○	○		○		キャベツ・アブラナ		
		スジグロシロチョウ	○	○						イヌガラシ・アブラナ科		
		モンキチョウ				○		○				
		キタキチョウ	○	×	○	○	○				マメ科植物	
		タテハチョウ科	タテハチョウ科	キタテハ	○	×			◇			カナムグラ
				ツマグロヒョウモン	○	○	○	○	○	○	○	パンジーなどのスマレ類
ヒカゲチョウ	○			×						竹・ササ類・ススキ		
アカタテハ	○			×						カラムシ・クサマオ・ヤブマオ		
ヒメアカタテハ	○			×	○					ゴボウの葉		
コムラサキ	○			×						ヤナギ		
アカボシゴマダラ	幼虫			○		◇	○	○	○	エノキ 特定外来種		
ゴマダラチョウ	○			×						エノキ		
ミスジチョウ	○			×						イタヤカエデ・ヤマモミジ		
コムスジ	○			○	○	○	◇			ハギ・アズキの葉		
シジミチョウ科	シジミチョウ科			ムラサキシジミ	○	×			○			シイ・カシ類各種
				ウラギンシジミ	○	○	○				○♂	フジ・クズなどの花の蕾
				オオミドリシジミ	○	×						コナラ・クスギ・ミズナラ・カシワ
		ベニシジミ	○	○	○	○	○	○		スイバ・ギンギシ		
		ツバメシジミ	○	×						シロツメクサ・カラスノエンドウなどのマメ科		
		ルリシジミ	○	○				○		フジ・クララ・ハギなどの花・果実		
ヤマトシジミ	○	○	○	○	○+幼虫	○		カタバミ				
ジャノメチョウ科	ジャノメチョウ科	ヒメジャノメ	○	×		◇				ススキ・ササの葉		
		スズメガ科	○	×					○	クチナシの葉		
セセリチョウ科	セセリチョウ科	キイロスズメガの幼虫	○	×						ヤモノイモ		
		ダイミョウセセリ	○	×		◇				ヤマノイモ		
		イチモンジセセリ							○			
		コチャバネセセリ	○	×							クマザサなどの竹	
		チャバネセセリ				○	○				イネ・ススキ	
キマダラセセリ	○	×							ススキなどのイネ科の植物、ミヤコザサ			

ガの仲間	ミノガ科	ミノムシ	○	○					ブナ、ニレ、バラ多くの樹木、灌木
	セミヤドリガ科	セミヤドリガ	○	○					ヒグラシ
	シャクガ科	シャクトリムシ	○	×					樹木、種によって植樹が異なる
	ヒトリガ科	ヨツボシホソバ	○	×					コケ類
		カノコガ	○	×					タンポポ類、ギンギン
	ヤガ科	ヤガの種	○	×					種によって異なる
	イラガ科	イラガ	○	○					カキ、ナシ、リンゴ、ウメなどの葉
		ヒロヘリアオイラガ					○		
	ハゴロモ科	ベッコウハゴロモ				○			クズなどのマメの仲間
	ヤママユガ科	オオミズアオ					○		モミジ
	ドクガ科	マイマイガ	幼虫	卵					ヨコズナサシガメのえさ
甲虫の仲間	カメムシ科	カメムシ				○			
		ヒメカメムシ						○	
		ホオズキカメムシ					○		ホオズキ
	アワフキムシ科	クロスジアワフキ					◇		本州、四国に分布、7月から11月。植物の汁、幼虫も同様
	シテムシ科	オオヒラタシテムシ	○	○				○	生き物の死骸
		オオヒラタシテムシの幼虫	○	×					
	クワガタムシ科	コクワガタ	○	×			◇		幼虫はクヌギの朽木
		ノギリクワガタ	○	○					成虫は樹液を餌とする
		外来種	○	×					飼っているものをはなした
	コガネムシ科	カブトムシ	○	×				○♂	腐葉土、木くず
		ヤマトアオドウガネ						○	幼虫は草や木の根、成虫はクヌギ・コナラ等ナラ類からサクラ類など様々な葉をたべる
		アオドウガネ	○	○	○		○	○	幼虫は草の根、成虫は各種の広葉樹の葉
		シロテンハナムグリ	○	×			◇		サクラ類
		ドウガネブイブイ	○	○					
		コフキコガネ	○	○					幼虫は土の中の根・成虫は広葉樹の葉
		マメコガネ	○	○			○	○	幼虫は土の中の根・成虫は樹液
		スジコガネ	○	○					幼虫は土の中の植物根、成虫は針葉樹の葉
		クロカナブン	×	○			○		成虫はクヌギなどの樹液
		コガネムシ	○	×					広葉樹の葉
		カナブン					○		成虫はクヌギなどの樹液・カキなどの熟した果実
		オオコフキコガネ					○		
	センチコガネ科	センチコガネ						○	動物のフン、落下した果実、腐った植物などに集まる。
	タマムシ科	チビタマムシ	○	×					エノキ・ケヤキ・サクラなどの枯木
		タマムシ				○			サクラなどの弱った木
		ヤノナミガタチビタマムシ						○	
		クズノチビタマムシ							
		ヤマトタマムシ					◇		成虫はエノキ・ケヤキ・桜類の葉を食べる
	テントウムシ科	ナナホシテントウ	○	×				○	植物につくアブラムシ
		ヒメカメノコテントウ	○	×					
		ナミテントウ						○	々
		トホシテントウ						○	
	オサムシ科	ゴミムシ	○	×					樹にはえるキノコ

		トウキョウヒメハンミョウ	○	×		◇		○	○	
		オオアトボシアオゴミムシ	○	×						他の昆虫
	ゾウムシ科	ゾウムシ	○	×				○		クヌギ・ナラ・ウルシの新芽
		コフキゾウムシ	○	×		○				
		ハイイロチョッキリ	○	×						ドングリを食べる
		クリシギゾウムシ	○	×						成虫はエゴノキの花の蜜
		オジロアシナガゾウムシ							○	
	ハンミョウ科	ハンミョウ	○	×		○				
		トウキョウヒメハンミョウ	○	×		◇				
		マメハンミョウ							○	
		ヒメハンミョウ	○	×						
	ナガクチキムシ科	ナガクチキムシ				◇				世界各地に分布、湿地帯に多い、1000以上の種類、日本では70種が記録されている
カブトムシの仲間	カミキリムシ科	カミキリムシの仲間	○	×						各々に食草が違うが木や草の幹で育つ
		ノコギリカミキリ	×	○						
		ヨツスジハナカミキリ	○	×						赤松などの朽木
		ゴマダラカミキリ							○	
	ナガゴマフカミキリ科	ナガゴマフカミキリ				○		○		立ちがれ木や伐採木、シイタケのほだぎ、フジ・イチジク
	コガネムシ科	マメコガネ				○				ヤナギ
		ゴマダラカミキリ	○	×					○	幼虫は生木の中、成虫はクワ、イチジクの樹皮・葉
		アオドウガネ				○				幼虫は木の根
		シロテンハナムグリ						○		花jや樹液に集まる
		カナブン						○		樹液に集まる
	コメツキムシ科	コメツキムシ	○	×						幼虫はカマキリ・バッタに寄生する
	ハネカクシ科	オオヒラタシテムシ				○	○			動物の死体
	ハムシ科	クロウリハムシ	○	×					○	カラスウリの根
		ジンガサハムシ	○	×						ヒルガオの葉
		ヤナギルリハムシ	○	×						
		ウリハムシ				○				ウリ類の葉 幼虫は根
ハチの仲間	ベッコウバチ科	ベッコウバチ	○							クモ類を狩って産卵し幼虫のえさにする
		オオモンクロベッコウ	○	×						クモ類
		オオシロフベッコウ					○			オニグモ、ナガコガネグモなど大型のクモを捕らえ、麻酔液を注入して幼虫の餌にする
	アナバチ科	ジガバチ	○	×						昆虫、クモ類を狩って幼虫のえさにする
	スズメバチ科	オオスズメバチ	○	○						成虫は樹液・昆虫をおそって食べる
		キイロスズメバチ	○	×						々
		コアシナガバチ	×	○		○				々
		セグロアシナガバチ	○	×					○	青虫などを狩る
		ヒメハラナガツチバチ				○				
		キアシナガバチ	○	×		◇				々
		ムモンホソアシナガバチ				○				
		フタモンアシナガバチ	○	×						々
		コガタスズメバチ					○			働き蜂は他の小さな生物を捕らえてえ幼虫の食物とする
	ハナバチ科	トラマルハナバチ	○	×						

	ミツバチ科	クマバチ	○	○			○♀♂	○	○♂♀	蜜、♀の頭には黄色い部分がある
		キムネクマバチ					○	○	○♂	
		日本蜜蜂	絶滅							
	?	オオシロツクモバチ			○					
	クモバチ科	オオモンクロクモバチ				○		○	○	ハシリグモ類を捕獲して幼虫の食物とする
	ドロバチ科	ムモントックリバチ					○			
		オオフタドロバチ								主にメイガ類の幼虫を食べる
	ツチバチ科	キオビツチバチ					○			コガネムシの幼虫。刺す、毒をもつ
トンボの仲間	オニヤンマ科	オニヤンマ	○	○		◇	○	○	○♂♀	幼虫はミジンコ・水中の小さい生き物たち
	トンボ科	オオシオカラトンボ	○	○			○	○♂♀	○♂♀	
		コシアキトンボ	○	○			○			
		シオカラトンボ	○	○	○♂♀	○	○	○♂♀	○♂♀	
		ウスバキトンボ	○	○					○	旅するトンボ 日本で越冬
		マイコアカネ	○	×	○	◇				
		ナツアカネ	○	○	○	○	○	○		
		チョウトンボ	○	×						
		コノシメトンボ	○	×						
		ショウジョウトンボ	○	○		○		○♂	○	身体は赤いがシオカラトンボの仲間
		ハグロトンボ	○	×		○	○♂♀	○♂	○♂♀	緩い流れのあるところにみかける
		アジアイトトンボ	○	×				○♀		
		アオヤンマ							○	北海道～九州 ヨシなどがしげる池や湿地
		ギンヤンマ							○♂	
		ノシメトンボ	○	○	○	○		○	○	
		アキアカネ			○				○	
	サナエトンボ科	ウチワヤンマ			○					
セミの仲間	セミ科	アブラゼミ	○	○	○	○	抜け殻	○	抜け殻	樹液をすう
		ミンミンゼミ	○	○	○	◇	○	○	鳴き声	
		ヒグラシ	○	○	○	◇		○		
		ニイニイゼミ	○	×		○	抜け殻			
		クマゼミ	○	×		◇				鳴き声でいることの確認
		ツクツクボウシ	○	×	○		○			
	セミヤドリガ科	セミヤドリガ					○			セミの体液、幼虫はセミの成虫に寄生する。セミは寄生されても死なない。
ヨコバイの仲間	ヨコバイ科	ツマグロヨコバイ	○	×						成虫は多種の植物の汁を吸う
	アオバハゴロモ科	アオバハゴロモ	○	○	○	○	○	○	○	ミカン類、栗
ハゴロモの仲間	ハゴロモ科	ベッコウハゴロモ	○	○		○	○	○		クズ、ヤマノイモ、ウツギ、ミカンの茎から汁
		アミガサハゴロモ	○	×						
	ナガカメムシ科	ウスイロヒゲナガカメムシ	○	×						マメ科、キク科、稲の穂
カメムシの仲間	カメムシ科	クサギカメムシ	○	×		○				林のクワ、クサギにつく、モモ、ウメ等にもつく
		ノコギリカメムシ	○	×						
		チャバネアオカメムシ							○	
		ナガメ	○	×	○				○	アブラナの仲間
		ブチヒゲカメムシ			○			○		
		ヨコズナサシガメ	○	×						昆虫の成虫の体液やイモムシの体液をすう



カゲロウの仲間	ウスバカゲロウ科	ウスバカゲロウ	○	×		◇				巣に落ち込んだアリ、小昆虫の体液
		アリジゴク(カゲロウの幼虫)	○	×	○					
ハサミムシの仲間	ハサミムシ科	ハサミムシ	○	×						巣に落ち込んだアリ、小昆虫の体液
ダンゴムシの仲間	オカダンゴムシ科	ダンゴムシ	○	◇	◇	◇	◇			腐った落ち葉や植物、新聞紙、ダンボール、人間の食べ物のカス、時々コンクリート
		マルガタダンゴムシ	○	×						
クモの仲間	サラグモ科	チビアカサラグモ	○	×						巣に落ち込んだアリ、小昆虫の体液
	ジョロウグモ科	ジョロウグモ	○	×	○			○	○	昆虫
	アシナガクモ科	オオシロカネグモ	○	×						々
		ヤサガタアシナガグモ						○		々 水辺を好む傾向がある
		アシナガクモ	○	×				○		々
		シロカネグモ						○		
	コガネグモ科	コガネグモ	○	×				○	○	々
		ナガコガネグモ	○	×	○	○			○	々
		ワキグロサツマノミダマシ	○	○				○		々
		ギンメッキゴミグモ	○	×						々
		ゴミグモ	○	○				○		々
		コガネグモダマシ	×	×						々
		シロオビノフンダマシ	○	×				○		
	ヒメグモ科	オオヒメグモ	○	×	○					昆虫
		オナガグモ						○		
	コモリグモ科	コモリグモ							○	
	キシダクモ科	イオウイロハシリグモ	○	×	○	○		○		々
	カニグモ科	ハナグモ	○	×			○			々
		カニグモの仲間			○					
		コハナグモ						○		
		キハダエビグモ						○		
		アズチグモ						○		
ゴキブリの仲間	チャバネゴキブリ科	チャバネゴキブリ							○	森林性のゴキブリ
	他に見つけたもの									
昆虫以外	オナジマイマイ科	ミスジマイマイ	○	×						
		ミギマキマイマイ							○	
カタツムリの仲間		ヒダリマキマイマイ	×	○			○			
	カエルの仲間	ウシガエルのオタマジャクシ	○	×				○	○	
		ウシガエル				◇	鳴き声	鳴き声	○	鳴き声で確認
他の生き物		ニホンアマガエル	○	○						
		ニホンアカガエル	○	○	○	○		○		今年の春卵塊が発見できず心配していましたが、確認できました。
		アズマヒキガエル	○	×					○	
		アメンボ	○	×						
		カダヤシ	○	○	◇	◇	○		○	特定外来種 水鳥のえさになっている。
		アメリカザリガニ	○	○	○	◇	○			養殖用のウシガエルの餌として日本に入ってくる
		イモムシ	○	×						
		ニホンカナヘビ	○	○	○			○		

		ヒトスジシマカ	○	○	○	○	○	○	○	人の血をメスは吸う
		カイガラムシ	○	×						足があるのを発見
		クロヤマアリ						○		
		ヨトウムシ				○				
		猛禽	○	×						
		ホウジロ							鳴き声	
		ウグイス							鳴き声	
		キジバト			○					
		スズメ			○					
		コイ							○	

2019年の「虫博士」は梅雨明けがされない中での開催でした。気温が低く虫の成長も遅くやっとセミの鳴き声を聞く日々です。そんな中でもいろいろな虫を捕まえていました。昨年からの傾向ですが参加してくれる子供たちの年齢が低くなり捕まえる虫も小さくなってきているように感じます。子供たちに楽しく経験してもらうのもよいことですが、来年は大人も積極的に参加して捕まえてみるのも有かなと記録をつけて思いました。この経験を生かして虫に興味を持ってもらえたらいいですね。

高橋